



ボイストレーニング体験

まずは、体をあたためるためのストレッチをします。体があたたまっていないと口も動きにくくなるからです。体をすぐにあたためる裏技も教えていただきました！それは、アキレス腱を伸ばすことだそうです！次に口をあたためていきます。まずは、口を縦、横に大きく動かすことを意識して、「あめんぼ…」を読みます。その次は、発声を意識して、「あめんぼ…」を読みます。準備ができた後、次はアフレコ体験です。

アフレコ体験

いよいよアフレコ体験です！アフレコ体験は、井口さんが用意してくださった台本と映像で行いました。まずは、自分がやるキャラクターを決めて挑戦しました。40秒くらいの短いシーンだったのですが、難しくついていけず、バラバラでした。その後もキャラクターを変えてみたり、台本を読み込んだりして、最後にやっと形になりました。台本の中には、セリフが「…」だけのものがあったので、どうすればいいか教えてもらいました。それは、とにかく台本を読み込んでいくことだそうです。最後に、声優はお芝居と一緒にキャラクターになりきること、とにかく台本を読み込むことが大切だそうです。

イタタタッ！

※養成所とは、プロの声優・ナレーターを目指すための学校です。井口さんは俳協ボイスアカデミーで学んでいました。

Q.自分とは違うキャラクターを担当する時はどうしていますか？
A. 漁師の役をやった時に、潮風で声をわざと枯らしたりしました。実際の経験も大事だと思いますか？
Q. 原作がある場合、それを読んでいますか？
A. 何度も読みます。
Q. 細い描写などに気をつけていますか？
A. 初めに主役を担当した時、どのくらい緊張しましたが？
Q. 緊張しすぎて足がふりました。(笑)
A. 主役の時役ではない部分の仕事もたくさんあって大変です！
Q. 声優である！は、何かありますか？
A. 声優がやっているかは分からないですけど、日本語が間違っていたり、すぐに調べてしまいます。
Q. 仕事として見えてしまう事ですか？
A. 他にも、アニメを娯楽としてではなく、仕事として見えてしまう事ですか？
Q. アニメを見る頻度は声優になる前より減りました。
A. これからの事は何ですか？
Q. 憧れの声優さんみたいになりたいというのは、もちろんですが、それは目標です。現実逃避かも知れないですが、夢はカフエを開くことです。
Q. これから声優を目指す中高生に、アドバイスをお願いします！
A. 声優の世界では、コミュニケーション能力がとて大変です。知らない人と喋る機会が多いので、喋ることができないと大変です。実際、打ち解けている人と共演すると演技も全然違ってきます。だからコミュニケーション能力を養って、誰とでも話せるようになって欲しいです。



井口さんが愛用している「のど輪」と井口さんがデザインした「缶バッジ」のセットを頂きました！

楽しかった！



体験後の感想

★私は小さいころからアニメが好きで声優にこれがいていました。最初はみんな緊張していたが、徐々に慣れていき実際に体験していき自分なりのことや、普段聞けないような裏側まで聞け、とても参考になりました。ボイトレは声の出し方や、トレーニング方法を詳しく教えてもらってとても助かりました。今回教えてもらった事を参考に今後に生かしていきたいと思います。(谷口)

★声優になるには、練習や技術的な部分があるだけでなく、練習や技術的な部分が大変だとわかりました。また、夢が実現できても満足せず、また新たな夢に向かって頑張っていくことが大切だと思いました。これから、自分の夢に向かって頑張っていきたいです。(ハロウ)

★どうも、リーダーの瀬川です。まず、めぐろに入ってから念願だった声優インタビューができたので嬉しいですが、今回のインタビューではボイストレーニングやアフレコ体験など、貴重なことができたと感動になりました。井口さんからいろいろなお話やアドバイスをもらって、その中でも、夢と目標の話がとても印象に残りました。そのおかげで、改めて夢と目標を考えることができました。夢は大きく、目標は高く！自分らしく、声優を目指して頑張りたいと思います！(瀬川)